



# 南大阪国際語学学校における 教員研修の現状と課題

2025年12月20日  
南大阪国際語学学校  
柳本真未

## 【学校概要】

学校名： 南大阪国際語学学校(大阪府藤井寺市)

理念：『明日の自分を創る日本語教育』

規模： 定員320名(進学を目的とする留学生)

学校種別： 株式会社

教員数：校長 1名

専任 11名 (主任1名、副主任1名)

非常勤 14名



## 【学校概要】

学校名： 南大阪国際語学学校(大阪府藤井寺市)

理念：『明日の自分を創る日本語教育』

規模：定員320名(進学を目的とする留学生)

学校種別：株式会社

教員数：校長 1名

専任 11名 (主任1名、副主任1名)

非常勤 14名



## 【『明日の自分を創る日本語教育』とは】

まず、教員研修の話をする前に…

『明日の自分を創る日本語教育』とは…

「学ぶ」・「知る」・「つながる」の3つの柱を軸に日本語の学びを通じて、「自己の成長」と「他者とのつながり」を実現することを目指し、社会で生きる力を養う学びの場を提供していくことを目指す。



## 【教員にとっての理念】

社会の一員としての学生と教員は  
共に理念を目指していく必要がある



理念に基づいた教員の成長の機会として  
研修を捉える

## 【主な研修】

### 文科省委託外部研修

(初任・中堅・主任、分野別(就労者など))

### 授業観察

(授業力の向上及び教員同士の理解促進を目的とした授業見学)

### 学内全体研修(勉強会)

(学内全教員を対象とした研修)

### できるdeつながる会

(他校との合同勉強会)

## 【主な研修】

### 文科省委託外部研修

(初任・中堅・主任、分野別(就労者など))

### 授業観察

(授業力の向上及び教員同士の理解促進を目的とした授業見学)

### 学内全体研修(勉強会)

(学内全教員を対象とした研修)

### できるdeつながる会

(他校との合同勉強会)

## 【研修-学内全体研修(勉強会)-】

目的 : 1. 最新の知見を得る  
2. 組織としてのチーム力の向上  
3. 課題解決

対象者 : 全教員

実施内容 : 年度の初めにテーマを決め、最新の情報を共有する。そして、グループワークで考えを深め日々の実践への活かし方について話し合う

実施時期 : 長期休暇(3・8・10・12月)



## 【研修 -できるdeつながる会-】

目的 : 1. 使用テキストへの理解促進  
2. 授業力向上  
3. 教員同士のネットワーク構築

対象者 : 全教員(希望者)

実施内容 : 『できる日本語』を採用している学校(現在4校)が集まり、合同で実践の共有や各校が抱えている課題について考えることをグループで実施し、実践に生かしていく。

実施時期 : 年に2回(春・夏)

## 【研修の現状】

本校の教員研修とは ➡ 理念を実践する場の一つ

「学び」・「知り」・「つながる」



## 【現状と課題】

- ・学内全体研修は非常勤を含めて参加者は多い
- ・学外になると参加者が少なくなる傾向
- ・もっと教わりたいという声
- ・授業観察の研修を利用した教員はとても少ない



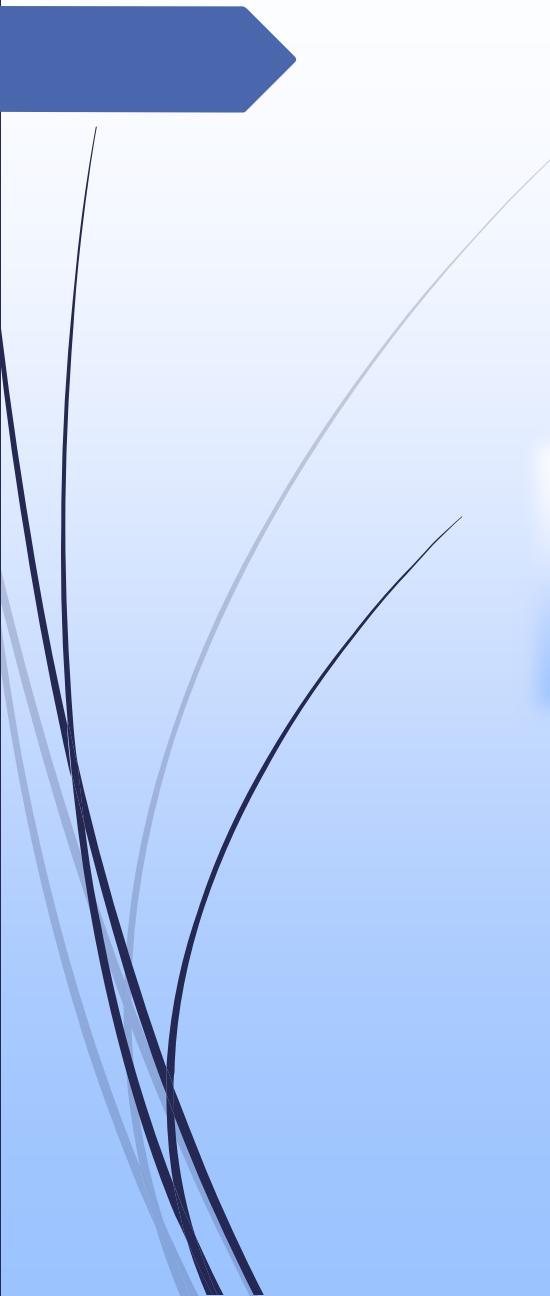
## 【現状と課題】

- ・研修という場を含め、教師が学び続けられる場を提供し続けることの必要性
- ・教師が学びたいと思う研修作り
- ・理念の理解と共有
- ・個人の学びが学校という組織の成長につながるという意識の改革

## 【さいごに】

ハニワ(地域) × 日本語(学び) × 学校(場)  
= 関係が生まれ、社会につながる学び





ご清聴ありがとうございました

